

会 議 録

| | |
|--------|---|
| 会議の名称 | 第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会（部会①） |
| 開催日時 | 令和7年4月17日(木) (午前・午後) 2時00分 開会 (午前・午後) 4時30分 閉会 |
| 開催場所 | おにクル2階 多目的室C2 |
| 議長 | 河合 将生 氏 (office musubime 代表、NPO組織基盤強化コンサルタント) |
| 出席者 | <p>【評価委員（全出席委員のうち、下線のある委員が部会①に出席）】 河合将生氏（NPO関係者）、入江陽子氏（NPO関係者）、<u>上村有里氏（NPO関係者）</u>、高田和子氏（地域活動関係者）、<u>板倉幸司氏（公募市民）</u>、小村郁慧氏（公募市民）</p> <p style="text-align: right;">（ 6人）</p> <p>【事務局（全出席者のうち、下線のある者が部会①に出席）】 山脇共創推進課長代理、<u>吉田共創推進課市民活動グループ長</u>、松井、<u>岡田</u></p> <p style="text-align: right;">（ 3人）</p> <p>【担当課】 共創推進課、子育て支援課、こども政策課、発達支援課、北部整備推進課</p> <p style="text-align: right;">（ 5課）</p> |
| 開催形態 | 原則公開（傍聴1名） |
| 議題(案件) | (1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答 |
| 配布資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和7年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧（プレゼン審査タイムスケジュール） ・ 応募関係書類（個人情報を含むため省略） |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発 言 者 | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 事務局 | 開会及びあいさつ |
| 河合委員長 | <p>公開・非公開の決定について（原則公開・会議録は要点筆記）</p> <p>本日の会議の概要説明</p> <p>傍聴者入室</p> <p>※ここまでは部会②とともに、多目的室 C2 にて実施</p> <p>----- プレゼンテーション開始 -----</p> <p>以下、部会①と部会②に分かれてプレゼンテーション審査を実施</p> |
| 団体 | <p>【自由テーマ型】</p> <p>ナンデモヤッテミルフェス</p> <p>ナンデモヤッテミル</p> |
| 関連課 | <p>【関連課 意見】</p> <p>【質疑応答】</p> |
| 上村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・思春期の中高校生へのアプローチが難しいように思うが、どのように工夫される予定か。 →家族で利用してくれているお客さんも多く、学生の利用者やその友達などですでに応募がある状況。 ・今後、そのような学生が運営側に回ってもらうなどもあれば、多世代交流にもつながり、学生の経験にもなると思うので、検討いただければ。 |
| 坂倉委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの具体的な内容は。 →4. 5人の学生が1グループになり、美容資格を持っている美容師がカット等を行う。その後、美容師が「働く意味」を伝えるような時間にしようと思っている。ただ体験して終わりにするのではなく、本人に技術を身に付けてもらえればと思っている。 ・具体的な募集人数は。 →中高生 16 名を 2 部、小学生 5 名を 2 部、大人向け 5 名を 2 部の、合計 52 名を募集予定。 |
| 河合委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼントステッカーなど行政の補助金で賄うべきものか判断が難しいものがあるが。 →ステッカーは過去 4 回のイベントでも作ってきたもので、美容師だけでなく、違うスキルでいろいろなことに挑戦するという目的で作成したものになる。働くっていろんな柔軟性があるだということを示すコンテンツの 1 つになるので、作成できればと考えている。 |

| | |
|-------------|---|
| <p>団体</p> | <p>【自由テーマ型】 移動動物園 おやとこ</p> |
| <p>関連課</p> | <p>【関連課 意見】</p> |
| <p>上村委員</p> | <p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ茨木市で開催したいと思ったのか。 →生まれも育ちも子育ても茨木市であるので、茨木市でやりたいと思った。 ・いろいろな子育てに関するイベントがある中で、動物イベントを実施しようと思った理由は。 →犬や猫以外の動物と触れ合える機会はなかなかなく、動物園などに行く必要がある。身近な場所で実施できればと考えた。 ・動物を集めるということだが、このようなイベントのノウハウがある人はスタッフの中でのいるか？ →スタッフにはノウハウを持つ人間はいないが、動物園スタッフ2名と事前に打ち合わせを行って準備を進めていきたいと思っている。 |
| <p>河合委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場の使用について、動物園として使用する許可は取れているのか？ →許可はとれており、予約済み。たとえ補助が出なくても実施する予定。 おにクルで動物園イベントを実施したことがないと聞いているので、いい実績になると考えている。 |
| <p>団体</p> | <p>【自由テーマ型】 子育てサロンの運営 ほっこりスクエア</p> |
| <p>関連課</p> | <p>【関連課 意見】</p> |
| <p>上村委員</p> | <p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでも実施されてきた事業だが、今回初めて補助金を申請したきっかけは。 →これまではチラシや工作の道具などスタッフが出費しており、そういったところの費用を賄えればというところ。 ・これまで事業で保険はかけてこなかったか。 →これまで保険をかけたことはなかったが、検討しなければいけないとは思っている。 ・安く入れる保険がたくさんあるので、検討いただければ。 |
| <p>坂倉委員</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・各回の参加人数はどのくらいか。リピーターが多いのか。 →5.6人程度。リピーターもいるが、2.3歳で保育所に入る子が多いので、なかなか長期にわたって来る人はなかなかいない。 |

| | |
|------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・周知方法は。 →公式ラインでの案内や近隣へのチラシの設置などによる。 |
| 団体 | <p>【自由テーマ型】</p> <p>ばかぼこ おしごと園 おしごと園</p> |
| 関連課 | <p>【関連課 意見】</p> |
| 上村委員 | <p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント日はばかぼこ広場を貸切る形か。その場合、申込者のみの参加となるか。 →そのとおり。基本的に申込者のみ入場可とする予定。各回それぞれで募集予定。 |
| 坂倉委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・当事業の目的は、自己実現や子育て支援、不登校支援などになるかと思うが、そのような目的を達成するためにどのようなことをしようと考えているか。 →事業実施後、アンケートの時間や保護者同士の交流の時間を使って保護者や子の交流の時間にできればと考えている。保育士や心理士、心理学部の大学生とも連携して実施していく。 |
| 河合委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは何名程度か →全体で7名程度。イベント日には最低でも3名以上配置。それに加えて大学生が来てくれる日もある。 |
| | <p>【自由テーマ型】</p> <p>地域とつながり、学び合う居場所づくり むすびや 寺こや</p> |
| | <p>【関連課 意見】</p> |
| | <p>【質疑応答】</p> |
| 上村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで実施してきた中で工夫してきたことはあるか。 →不登校支援など専門性のある方にイベントの手伝いをお願いしたり、地域の方とのつながりをうまく生かしたりして実施してきた。 ・参加者の上限はどの程度か。 →各回3人ぐらいの運営。多くてもこども10人程度と考えている。 ・新たな参加者獲得に向け、周知方法について何か考えがあるか。 →SNS やチラシ、学校などにも周知していければと考えている。 |
| 坂倉委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が多くいても、参加者の共通項がなければ、なかなか話がかみあわないということがあるかと思うが、過去、工夫して実施したことがあるか。 →畑作業を一緒にすると良いコミュニケーションが取れていると感じた。 |
| 河合委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施日を月曜日に行っている理由はあるか。 →不登校の子は月曜日に行きにくい傾向にあることから、ニーズを踏まえて月曜日に設定している。 |

| | |
|-------------|---|
| <p>団体</p> | <p>【自由テーマ型】 いばみん LAB いばらきいばしょフェス実行委員会</p> |
| <p>関連課</p> | <p>【関連課 意見】</p> |
| <p>坂倉委員</p> | <p>【質疑応答】 ・実施体制の中の大学生への協力の呼びかけというのはこれから行うものか。 →各大学のボランティアサークルへの声掛けはすでに昨年度に実施済み。教授への協力については、これまでのつながりを活用しながら声掛けをする予定。</p> |
| <p>上村委員</p> | <p>・居場所事業実施者間で常日頃から連絡はとっているのか。 →オープンチャットで連絡を取り、市内事業者間や個々の事業者間でもやり取りがある状況。</p> |
| <p>河合委員</p> | <p>・目的に対する補助金ではなく、事業に対する補助金であるので、もう少し事業内容を具体化されたい。</p> |
| <p>坂倉委員</p> | <p>【自由テーマ型】 えこタッピーニア（何らかの障がいを持っている児童対象 の職業体験イベント） mogtap</p> |
| <p>坂倉委員</p> | <p>【関連課 意見】</p> |
| <p>坂倉委員</p> | <p>【質疑応答】 ・実施体制で、当日スタッフを要請とあるが、事前に従事者の根回しはできているか。 →それぞれの事業所スタッフ、同業者への声掛けなどができているので、スタッフの確保は問題ない。 ・今回、初めて2事業者が共同で実施されるとのことだが、連携して実施するメリットはどのようなことがあるか。 →重症心身障がい児を担当する事業所と知的障がい児を担当する事業所とが連携して実施することで、それぞれの児童への配慮の方法などを学ぶ機会となっている。 ・参加者へのアンケートを実施し、今後の事業実施への参考にされるとともに、当初目的としていたことがどこまで達成できたかなどを図っていただければ。</p> |
| <p>河合委員</p> | <p>・実施場所はおにクルにこだわっているのか。予約は完了しているか。 →場所はおにクルにこだわっており、これから抽選にエントリー予定。</p> <p>【自由テーマ型】 大岩ほたるの里 復活プロジェクト NPO 法人北摂やままち倶楽部</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>【関連課 意見】</p> <p>【質疑応答】</p> |
| 上村委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学生・小学校との連携のイメージは。 <p>→地元の忍頂寺小学校・安威小学校の小学生へ放流時などに毎年声掛けを行っている。</p> |
| 坂倉委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・本計画は長期にわたっての計画か。 <p>→基本的には一昨年から今年の3年間での計画。上手く養殖した蛍が根付いていれば、今後は環境整備のみでいけるのではないかと考えている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ダムパークいばきたからも近いので、連携していただき、茨木の名物となるような形になれば。 <p>→風の丘ゾーンの指定管理者とも話をしている。茨木の山間地区といえば蛍をイメージしてもらえるようになればいいと考えている。</p> </p> |
| 河合委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の実績報告の際に、地元の方が蛍に対する思いを話されたと聞いた。そういった記録を残されてもいいのでは。 |
| 河合委員長 | <p>他に意見はないか。以上でプレゼンテーションを終了する。</p> <p>事務局から連絡事項はないか。</p> |
| 事務局 | <p>この後、採点表を回収し、事務局にて集計ののち、交付・不交付について団体へ通知します。</p> |
| 河合委員長 | <p>以上で、第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。</p> |